



平成 20 年 2 月 6 日

プ レ ス リ リ ー ス
各 位

株 式 会 社 ネ ク ス ト 2 1
代 表 取 締 役 社 長 鈴 木 茂 樹
問 い 合 わ せ 先 経 営 企 画 室 三 嶋
電 話 番 号 03(5840)8830(代 表)

「閉鎖型細胞培養システム」の特許が成立(日本)

株式会社ネクスト21(本社:東京都文京区、代表取締役社長:鈴木 茂樹(すずき しげき)、以下ネクスト)は、このたび、日本において「閉鎖型細胞培養システム」の特許が成立し、特許第 4067419 号として登録されましたので、ご案内申し上げます。

従来から体損傷部の治療に際しては、治療に適した創傷被膜剤等を損傷部に皮膜し、細胞増殖による皮膚の自己再生を図っていますが、治癒時間がかかることや創傷部での感染症の発生など、問題が存在します。

一方、近年、再生医工学として、損傷部の近傍の細胞を採取して生体外(in vitro)で増殖させて、目的とする組織や臓器を再構築し、欠損部に戻す方法(培養による自家組織移植方法)が行われていますが、平面的な組織に対しては有効なこと、多細胞での培養が困難なこと、細胞の増殖速度が遅いこと、細胞の生着率の低さ、感染症の発生など、問題が存在します。

本発明は、上問題を解決する方法として、損傷部位の細胞組織を生体内(in-vivo)で効率的な細胞組織の早期の増殖を行うと共に、処置中において、損傷部での細菌による感染症の発生を回避した組織細胞培養システム(in-vivo バイオリクター)を実現したものになります。

なお、本発明は、中国において既に特許登録であり、米国・欧州・オーストラリアにおいても出願中です。

当社は、今後も、現在進めている7つの開発プロジェクトの事業化を目指すと同時に、知的財産権の確立にも努めてまいります。

以上

株式会社ネクスト21について

ネクスト21は、「革新的な医療技術の創造」と「世界的な視野でのビジネス展開」を理念に掲げ、外部の企業や大学等とシードを求め、短期間で高確率に製品化させるためのトランスレーショナルリサーチのシステムを構築し、医療技術革新となる製品の研究・開発を行なっております。現在、骨分野関連製品・外科分野製品で7つの開発プロジェクトが進行しております。詳しくは、当社のホームページをご覧ください。またはお問い合わせ先までご連絡ください。

URL: <http://www.next21.info/>